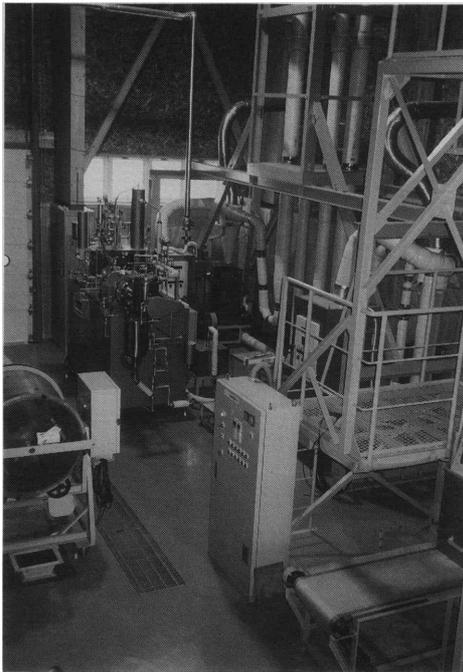


多機能炭化物試験室が完成

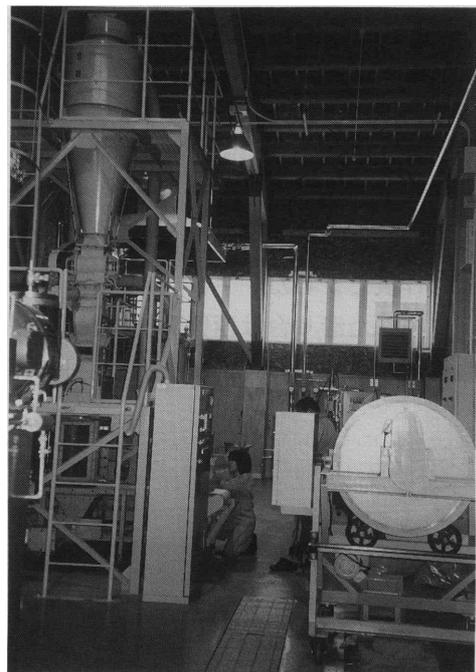
林産試験場では、平成8年度林野庁補助の間伐材等新用途開発促進事業による「木質多機能炭化物の利用技術の開発」の研究を進めていますが、このたび多機能炭化物試験室が完成しました。

研究内容は、木材をファイバー化したものを高温で処理し、大気汚染物質や有害な重金属等を高度に吸着する素材を開発することなどで、木材の新たな環境浄化資材としての利用を図ることです。

(林産試験場 多機能炭化物プロジェクトチーム)



原料ファイバー製造装置など



成型装置など



外 観